

いきいき ふくやま



第 **57** 号
2022.8

保育サポーター養成講座の様子 (関連記事P7)



ロープを使った手品



修了証を手にして



割りばしとゴムでピストルづくり



オムツ交換

2022年度(令和4年度)定時総会	P2
特集 みんなで学んだ獣害対策	P4
交流ひろば	P6
安全委員会より	P8
健康だより	P9
事務局だより	P10

発行／公益社団法人福山市シルバー人材センター 編集／会報編集委員会

【本部】
福山市新涯町二丁目21番30号
TEL(084)953-5222 FAX(084)953-5233

【北部事務所】
福山市神辺町大字川北1349番地
TEL(084)963-9555 FAX(084)963-9556

URL : <https://webc.sjc.ne.jp/fukuyama/> メール : fukuyama@sjc.ne.jp

会員数 2022年(令和4年)6月末現在 1,211人(男 833人 女 378人)

2022年度(令和4年度) 定時総会開催

広島県民文化センターふくやまにおいて、会員出席者 861 名(当日出席者 43 名・議決権行使提出者 380 名・委任状提出者 438 名)のもと、午後 1 時 30 分より開催しました。



理事長あいさつ



小川 雅朗

大変お忙しい中を定時総会にご出席いただき、ありがとうございます。

また、センター事業に対する日頃からのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響によりまして、今年度の総会も規模を縮小しての開催となりました。

定時総会は、年に一度、全会員が参加いただける貴重な機会であるだけに、大変残念に思っています。

会員の皆さんには、引き続き、新型コロナ対策に留意されて、健康で安全な就業に努めていただくようお願いするとともに、来年こそは制限のない総会が開催できることを願ってやみません。

さて、昨年度のセンター事業は、新型コロナの断続的な感染拡大に伴って、様々な制約の中での運営となりました。

こうした状況のもと、センター事業の基本を見つめ直す中、第3次の中期計画に基づいて、組織の根幹である会員の確保・就業機会の拡大・安全就業の徹底などを重点に取り組んできました。

会員確保については、入会説明会の拡充や新聞折込などによる積極的なPR活動の展開、会員による勧誘・入会促進などを進め、5年ぶりに入会者数が増加し、退会者も減少しました。結果的には1名の減となり、悔しい限りですが、会員減少に一定の歯止めをかけることができたと考えています。

また、請負事業と派遣事業を合わせた受託件数は12,862件、契約金額は5億355万円と全体的には減少傾向となりましたが、会員に公平な就業機会を提供するためのワークシェアリングやローテーション就業を進めた結果、就業延実人員は、300人以上伸び、47,360人となりました。

課題を残したのは安全就業です。あらゆる機会を通じて事故防止・安全確保をお願いしていますが、残念ながら事故件数が前年の1.5倍となり、免責額を引き上げざるを得ない事態になってしまいました。こうした事故の中には、定められたルールを守っていないものも多く、残念でなりません。

会員の皆さんには、今一度、「安全はすべてに優先する。」という基本を再認識していただき、班長・リーダーを中心に安全就業チェックシートを活用するなどして事故防止の徹底・安全就業の確保に努めていただきたいと思います。

収支の面では、経費の節減に努める中で黒字を確保できています。しかしながら、来年10月には消費税に関するインボイス制度が導入されます。この制度が導入されると、センターの消費税納付額が段階的に増えることになり、我がセンターでは、最終的に4千万円強の負担が想定され、経営に大きく影響してきます。

このために、全国のシルバー人材センターは、国に対し何らかの措置を講じるよう要望していますが、現時点では特段の措置は示されていません。我々としては、予定通り実施された場合を想定する必要がありますので、事務費の引き上げを含む対応策を検討しているところです。

いずれにしても、公益法人であるセンターの目的達成のために、引き続き、会員確保・就業機会の拡大・安全就業の徹底、さらには財政基盤の強化に力を注いでまいりたいと考えていますので、皆様のご協力をお願いします。

この後、センターで10年を迎えられた会員とポイント表彰制度による表彰を行います。受賞者の皆様のご功勞に、心から感謝を申し上げます。

本日の総会には、事業報告と収支決算に加え役員選任の議案を提出していますので、慎重なご審議をいただき、ご賛同くださいますようお願いいたします。

また、報告事項として本年度の事業計画と収支予算書等をお示ししていますので、ご一読くださいますようお願いをし、開会のご挨拶とします。

議 事

議長に藤本伸夫会員を選出し、議事に入りました。

議案の2021年度(令和3年度)事業報告、収支決算及び理事の選任について全て原案どおり承認されました。また、報告事項の2022年度(令和4年度)収支補正予算、2022年度(令和4年度)事業計画、収支予算について説明を行いました。

その後、臨時理事会を開催し、平賀貢理事が常務理事に選定されました。

最後に、前常務理事(事務局長)の藤本真悟さんから退任のあいさつ、平賀新常務理事から就任のあいさつがあり、定時総会は終了しました。

退任役員と新任役員 (敬称略)

退任役員

大変お世話になりました。

前常務理事
藤本 真悟



新任役員

よろしくお願ひします。

新常務理事
平賀 貢



会員表彰 (敬称略・会員番号順)

シルバー人材センターの発展に尽力され、10年間在籍された会員55名が表彰されました。

真海 智子 (旭丘)	安孫子廣道 (野々浜)	塩口 和己 (金江)	辻 征子 (瀬戸)
西本 一美 (曙)	坂井 実雄 (福相)	幡司 幸一 (千田)	則清 恵子 (津之郷)
稲葉 剛 (坪生)	金尾 明信 (服部)	梅田 光男 (西)	渡辺 三矩 (御野)
馬屋原あや子 (御幸)	藤井 裕三 (南)	牧野 年彦 (多治米)	米谷 正 (福相)
坂本 房子 (坪生)	篠原 正直 (駅家西)	弘中美與子 (道上)	岡野 希 (赤坂)
井上 奉臣 (大谷台)	佐藤奈々子 (蔵王)	楠田 始 (樹徳)	藤井 健児 (手城)
重田 芳昭 (引野)	杉原 悦雄 (光)	広瀬 斉 (津之郷)	村上 實 (内海)
小森 栄 (神辺)	山崎 昭孝 (新涯)	中島 英治 (樹徳)	松沢 幸伸 (春日)
木原 英明 (蔵王)	吉岡 了 (湯田)	松井 正 (新涯)	村上 和彦 (内海)
高橋 明彦 (加茂)	藤井 誠司 (御野)	金山 辰美 (川口)	花尾 文行 (桜丘)
平盛 正敏 (道上)	田中 治保 (緑丘)	鷲谷 宗信 (竹尋)	
藤井 勝 (新涯)	武本 達夫 (瀬戸)	西谷 良子 (大谷台)	
小山 喬 (山南)	中野 基二 (千田)	中塚 義廣 (西深津)	
新坂サチ子 (霞)	先城 敏子 (箕島)	黒田 国明 (長浜)	
笹井 昌輝 (竹尋)	田中 克好 (西)	松井 覚 (駅家東)	



ポイント表彰 (敬称略)

2020年度(令和2年度)から、会員の皆さんの自主活動を応援するためにポイント表彰制度が始まりました。2回目の今回は、50ポイント以上獲得された会員18名が表彰されました。

名前	ポイント(点)	名前	ポイント(点)	名前	ポイント(点)
粟村 幸雄	168	西浜 保男	70	荒木 寛樹	55
矢迫 輝美	127	木村 信子	70	中土井悦子	55
中村 晴子	95	松本 節子	65	伊藤千恵子	50
大田美知江	85	池部 武子	60	中塚 義廣	50
信岡 恵子	85	箱田 政春	55	山本登美子	50
池永 清美	85	三好 章夫	55	小林 慎治	50



事業報告

■理事及び監事候補者選考委員会

4月21日(木) 理事からの退任届に伴い、後任理事候補者を選考しました。

■理事会の開催状況

◎5月13日(金)

- 議案 ① 2021年度(令和3年度)事業報告について
- ② 2021年度(令和3年度)収支決算について
- ③ 理事候補者の選考について
- ④ 表彰について
- ⑤ 2022年度(令和4年度)定時総会について
- ⑥ 事務費規程の一部改定について
- ⑦ 理事長に対する権限委任について

慎重に審議され、いずれも承認可決されました。

■会計監査

5月11日(水) 2021年度(令和3年度)事業報告・収支決算について、監査2名により監査を行いました。

■各種委員会開催状況

〈会報編集委員会〉 5月25日(水)・6月29日(水)
8月3日(水)

〈安全委員会〉 6月21日(火)・8月18日(木)
〈安全パトロール〉 7月21日(木)・8月18日(木)

特集

みんなで学んだ 獣害対策

「畑が掘り返されサツマイモを根こそぎ食べられた」
「おいしいと聞いて取り寄せて植えたカボチャが全滅した」



- 野生鳥獣による農作物被害が、年間 158 億円に上っていることをご存じでしたか？
同じような声を身の周りで耳にされた方も多いのではないのでしょうか。

農業は、土づくりに始まり、種まき、水やりに草取り、手間がかかるものです。手塩にかけて育てた野菜を一口も食べることができないのは辛いもの。

センターとして、何か出来ることはないかと考えた結果、「獣がい対策で農村の未来を創る」をモットーに活動されている里地里山問題研究所の鈴木先生を兵庫県丹波篠山市からお招きし、獣害対策の講習会を開催しました。

◎ はじめの一步

獣害対策の講習会は初めての試みでしたが、定員 20 名に対し 45 名もの申し込みがあり、関心の高さを感じました。新型コロナの影響で延期を決定したものの、「イノシシの講習会はいつやるの」と、たくさんの声に背中を押され、6月8日(水)にふれ愛ランド(福山市赤坂町)で31名の参加者のもと、実施しました。



午前は座学中心に野生動物が出没する理由とこれらから田畑を守る方法を学びました。

「イノシシと対面したらどうしたらいいか」「オオカミの尿は効果があるのか」など参加者から次々と質問が出てきました。

午後からは隣接するグラウンドで、初めて見る工具を一人ひとりが順番に使い、獣害柵設置の工程を体験しました。始めのうちは、ワイヤーを上手く締め付けることが出来ず、時折照れ笑いを浮かべながら、熱心に取り組まれてい



「みんなのイノシシ対策はどうしようん？」



「うちもやられたんヨ!!楽しみにしとったのになあ…」

ました。でも、こうした努力の甲斐もあって、終わり頃には上手に出来るようになりました。



● 獣害対策はまちづくり

講習が進むにつれ、地域の高齢化や過疎化が「獣害問題」の解決を難しくしている側面が見えてきました。獣害対策には、草刈りなどの環境整備、獣害柵の設置などが有効ですが、手間や資材の運搬が、いかに大変かが分かりました。田畑を守るためには、正しい知識だけでなく、ともに助け合える人間関係（共助の仕組み）が必要なのです。

生涯現役、地域貢献を推進する団体であるセンターとしては、この獣害問題の解決に役立ちたいと考え、「獣害柵設置事業」の実施に向け、現在準備を進めているところです。

まずは、被害に悩まれている会員を対象に試行的な獣害柵の設置に取り組みようと考えていますので、お困りの方（会員）は同封のリーフレット A5 版「シルバーがイノシシ対策をはじめのらだって」を参照のうえ、事務局まで**ご相談**ください。

[わずかですが、講習会資料に余分があります。ご希望の会員は事務局までお申し出ください。]



受講者の声

～私の獣害対策～

脊尾 幸子

私は、芦田町で休耕田を利用して、野菜や花を栽培して1年になります。

昨年、ネギ、枝豆、ゴーヤ、ラベンダー、ムクゲ、コスモス、ユリなどをイノシシに掘り返され、色々対策をしましたが失敗の連続でした。

獣害対策の本で、嚴重な困いが必要なことを知り、竹と板で囲いをし、作物を守れるようになりましたが、囲いのすぐ外は掘り返しが続いています。そこで、さらに獣害対策について学びたいと、講習会に参加しました。

講習会では、イノシシにとって魅力的な餌場を無くすことが、大切だと再確認しました。また、参加者同士での被害の状況や対策についても情報交換ができました。今後も、獣害対策をしっかりと、私の夢である、里山の自然を活かした憩いの庭造りや、花木、果樹、野菜の栽培を楽しみたいと思っています。



「これくらいいいのかなあ～」

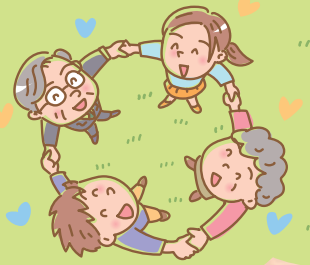


「しっかり持ってね！よっし、いい感じだ!!」

よく分かった。
バッチリだ!!



交流心ひろば



川柳



橘高 偉郎

草刈りで 一尺の水路 身構える
 ボケ防止 つまらんことに 笑えない
 人生は 長生きできても ああ百年
 抽選券 腕まくりして 残念賞
 お見送り 見えなくなつて 一札する



増成 重由

わが顔は 要る毛要らぬ毛 混ざり合い
 シルバーで 習いし剪定 恩返し
 戦争し オリンピアする この世界
 オリμπピア 金だけでない 目指すこと
 プーチンよ 地球人なら やめてくれ
 プーチンよ 狭い地球で 何騒ぐ
 コロナ禍に 何とかならんか ウクライナ
 ウグイスよ それは今年の 新曲か



酒井日出夫

免許証の 卒業できず 過疎の村
 オミクロン 桜咲く頃 散るだろう
 喧嘩する 枝を間引いて 仲直り
 小さな芽 希望あるので 切れないよ
 まあ良いか 雪が降る日に 枝を切る
 頭には イメージ決めて 枝を切る
 この枝を 落として良いか 枝に聞く

『老ノ坂』



綿谷 弘志

明智光秀が本能寺を急襲し織田信長を葬ったことは誰でも承知している。私事ながら、詩吟を習い始めた30歳の頃から「頼山陽」作の「本能寺」を吟ずるのが好きで何度も舞台上で吟じた。その詩の後半に「老ノ坂 西に去れば備中の道 鞭を揚げて 東を指せば天猶早し 我が敵は正に本能寺に在り 敵は備中に在り 汝よく備えよ」と。敵とされた羽柴秀吉（豊臣秀吉）は備中高松城を水攻めの真っ最中だった。

「老ノ坂」とは何処に？ ネット検索すれば「西京区と亀岡市の境にある峠で山陰街道の要地。（中略）1582年（天正10年）明智光秀軍が亀岡を発し、この老ノ坂を東に下り京都本能寺へ向かった峠で知られる。」この峠に行きたくなり吟行会を提唱、バスをチャーターし「老ノ坂一本能寺一高松城跡」を巡った。老ノ坂で合吟し本能寺～備中高松城跡に。この高松城跡は最上稲荷のすぐ近くで大鳥居の付近に「太閤岩」の小さな看板がある。案内に従って小高い石井山に登った。秀吉や側近の陣屋跡を過ぎると太閤岩があった。秀吉はこの岩に立ち采配を振るったのか。反対側に下山し少し歩くと水攻めした時の水位を示した道標があったが、ソレを見た私は暫く動けなかった。この辺りの地形を見て、川の何処を堰き止めたら高松城を水攻めで孤立させられるのか？ 一体誰がどのような計算をしたのか？ どう考えても私には思いつかなかった。以後、何度か行ったが、そのたびに考え込み、同じ疑問が堂々巡りするばかりです。



中川 安司

「ファミリー」

◆ 講習会レポートと今後の予定

今回の特集で取り上げた「獣害対策講習会」ですが、初めての開催でもあり、喜んでいただけるのか不安もありましたが皆さん熱心に受講され、また、次回の開催を求める声などもあり、主催者としては一安心しているところです。

同様に「保育サポーター養成講座」も初めての試みでした。7月14・15・19日の3日間で、「発達段階に応じた育児支援」「子供の事故と安全対策」などの専門的な内容から始まり、「紙が織りなす世界～折り紙～」 「ゼロから作る本格手品」など、子供を惹きつけるためのスキル、また、新型コロナ対策の授業として福山市の「e・ラーニング」を受講しました。非常に幅広く、濃密な内容のため、受講された方は、さぞお疲れになったことと思います。表紙写真のとおり、皆さん、いきいきとしたよい表情をされており、楽しんで学ばれている様子が印象的でした。

これからも工夫を凝らし皆さんに役立ち、楽しんで受講できるような講習会を企画していきたいと考えていますので、ご期待ください。

今後の主な講習会のスケジュールは、次のとおりです。詳細は、その都度ホームページ等でご案内しますのでご確認ください。



【後期の講習会(予定)】

10月	・筆耕講習会 ・草取講習会	1月	—
11月	・「気持ち良く生活するための断捨離」講習会 ・ドローン講習会 ・スマホ教室 ・草取講習会 ・剪定講習会(県連合主催)	2月	・刈払機取扱作業安全衛生講習会(資格取得)
12月	・交通安全講習会	3月	・草取講習会 ・草刈講習会 ・剪定スキルアップ講習会

※上記講習会の開催については、変更する場合があります。

● 事務局 新メンバー紹介

● 事務局長



平賀 貢

この度、福山市シルバー人材センターの常務理事(兼)事務局長に就任しました平賀貢です。

就業を通じて地域社会に貢献し、少子高齢社会が進展する中で、高齢者の生きがいや居場所づくりを目的とするシルバー人材センター事業の役割は、今後ますます重要になってくるものと考えています。

もとより微力ではございますが、当センター発展のため職員と共に全力を傾注してまいりたいと思っておりますので、前任者同様のご支援・ご鞭撻をいただきますようお願いを申し上げ、就任のごあいさつとさせていただきます。

● 主事



門田 京子

新採用職員の門田京子です。

センターで働くようになって初めて、なにげない場所が会員の皆様の地域貢献活動によって気持ちよく利用できるのだと知りました。会員の皆様に会う機会が少ないので、是非お気軽にお声をかけてくだされば嬉しいです。

センターでは、財務・会計や広報活動などの仕事を中心に担当させていただいています。慣れないことが多く、その都度ご指導をいただき、1つ1つ丁寧にこなせるよう心がけています。ご指導して下さる先輩方とともに、シルバー人材センターの発展に1日でも早く貢献できるよう努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

— 安全就業・事故防止に向けて —

賠償事故時の会員負担額の改定！

昨年度は、傷害・賠償事故を合わせた事故件数が、2012年度(平成24年度)以来9年ぶりに30件を超えるとともに、支払額も200万円を超える深刻な状況となっています。

その結果、会員が安心して就業できるよう従来の補償額を維持するため、シルバー人材センター総合賠償責任保険の保険料となり、会員負担額(免責額)も **1事故当たり1万円から2万円にせざるを得なくなりました。**

保険料や会員負担額(免責額)は、今後、賠償事故(賠償額)を一定期間継続して減らすことができれば、より良い条件に見直しが可能です。

「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」会員一人一人が「絶対に事故を起こさない」との意識を持ち、お互いに安全就業の注意喚起を行い、事故ゼロを目指しましょう。



熱中症予防×新型コロナ感染予防

P10の「新型コロナ…かも?と思ったら…」も、併せて、ご覧ください。



①熱中症予防など

8月31日までを「熱中症集中対策期間」とし、屋外作業の就業時間帯を8～12時に制限していますが、9月に入っても暑い日が続くと思われます。9月に入っても、リーダー等の判断で、就業時間を短縮するなど、引き続き、柔軟に熱中症予防対策を行ってください。

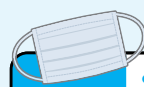
屋内作業の方を含め、就業時は次のことに気を付けて、無理のない就業をしてください。

- ①涼しい服装、帽子を着用。また、適宜、休憩時間を取りましょう。
- ②少しでも体調が悪くなったら涼しい場所へ移動(屋外の場合は車の中や日陰へ移動)しましょう。
- ③のどが渇いていなくても、こまめに水分補給(大量に汗をかいた時は塩分補給も忘れずに)しましょう。

②マスクの着用について

厚労省や環境省では、熱中症予防の観点から、右の例を参考にマスクを外すことを推奨しています。

除草など、屋外でグループ就業を行うときは、意識的に2m以上の間隔を設け、マスクを外していただき、熱中症予防に努めてください。



マスクを外しても良い例

屋外	•周囲と2m以上の距離がある •距離は不十分だが、会話がほとんどない 例 ランニングや鬼ごっこなどの外遊び、徒歩での通勤
屋内	•2m以上の距離があり、会話がほとんどない 例 人が少ない図書館や美術館
未就学児	•着用を一律には求めない

③新型コロナ感染症予防について

新型コロナ感染症が猛威を振るっています。

- ①密集・密接・密室を避ける
- ②安全な距離を保つ
- ③手を洗う・消毒
- ④室内換気と咳エチケット
- ⑤接触確認アプリをインストール など

基本に立ち返り、引き続き、各自で感染症対策を徹底するとともに、体温測定などの体調管理を十分行うよう心がけましょう。

健康 だより

転倒予防について

最近、つまずいたり、転びそうになったことはありませんか？

年を重ねるにつれて、身体機能が低下し転びやすくなり、骨折などのケガにつながる可能性があります。骨折が原因で寝たきりになり、要介護状態になってしまう恐れもあります。

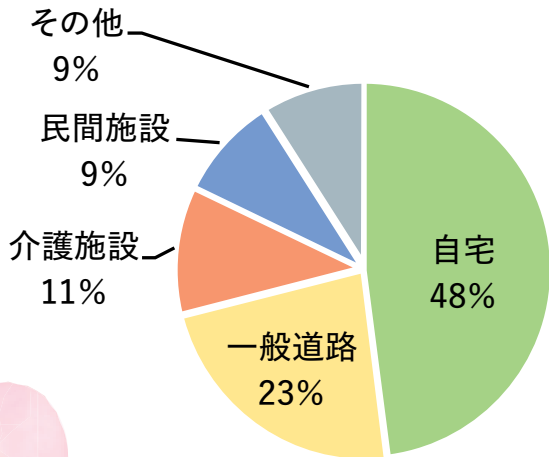
新型コロナウイルスの影響により、身体を動かす機会が減少していることで、筋力だけでなく、バランス力や瞬発力も衰え、反射的な動作が素早く行えない状態になっていることも考えられます。日頃からできる限り身体を動かすことで転ばない身体づくりをしましょう。

高齢者の転倒する場所はどこが多いでしょうか？

高齢者は意外にも自宅で転倒することが多く、転倒場所の約5割が自宅となっています。自宅の中を見渡してみても、段差やコードの配線、滑りやすいところがないか等確認をしてみてください。日頃から、整理整頓を心がけることも大切です。



転倒事故の発生場所



出典：国民生活センター『医療機関ネットワーク事業からみた家庭内事故－高齢者編－』



「フレイル予防ローラ」

やってみよう！

自宅でできる転倒予防体操

自宅で椅子に座って、簡単にできる体操をご紹介します。

転ばないためには、足の指に力を入れて床を掴むように歩くことが大切です。新聞紙体操で、地面を踏みつける力をつけ、足の筋肉を鍛えることで転倒予防につながります。

●新聞紙体操（準備物 新聞紙・椅子）

【基本編】

足の指でたぐり寄せる

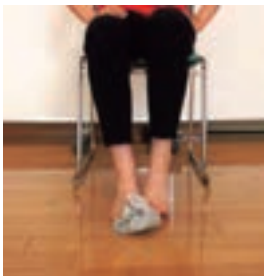


両足を使って中心を破る



【応用編】

両足で小さく丸める



足先で掴み小さく畳む



問い合わせ先 福山市保健所 健康推進課

TEL 084-928-3421

事務局だより

※事務局だよりには、会員の皆様への大切なお知らせ等が掲載されておりますので、必ずお読みください。

5000円相当のカタログギフトがもらえちゃう?! 知ってます?『ポイント表彰制度』

会員の自主的活動に対してポイントが付与され、各年度で50ポイント以上の上位20名に表彰状と記念品を贈呈し、定時総会場で表彰します。

今回は18名の方が受賞されました。記念品は、5,000円相当のカタログギフト(ご自分の好きな商品を選ぶことができます。)を贈呈しました。

表彰された会員からは、「豪華なものもらえるんだなあ!」と好評でした。

活動内容に応じて3～10点のポイントを付与しますが、特に、センターの懸案である「新入会員の獲得」に関連する活動を行った場合はチャンスです。

紹介していただいた友人知人が説明会に参加し(5点)、入会した場合(20点)は、一気に25ポイントとなります。2人紹介し、入会されれば50ポイントです。

ご紹介には、専用の申請用紙に記載が必要となりますので、最寄りのセンターで受け取るか、ホームページからダウンロードしてください。皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

※ポイント制度の内容及び申請用紙については、ホームページの[会員へのお知らせ→ポイント表彰制度の関係]へ掲載していますので、ご覧ください。



『新型コロナ…かも?』と思ったら…

高齢者は重症化リスクが高いと言われています。発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合は、

- ① 仕事を休み、外出を控えてください。
- ② すぐに『積極ガードダイヤル』(☎084-928-1350(24時間))に相談してください。

※息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合は、もちろん、すぐに相談してください!!



編集後記

会員の皆様に必要な情報を、簡潔にわかりやすくお知恵を絞った第57号をお届けいたします。ご意見やご感想がありましたら、本部に是非伝えてくださいね。一緒に福山市シルバー人材センターを盛り上げていきましょう! ㊦

記録的に早い梅雨明けと共に、暑い夏を迎えました。安全就業についての記事にもありましたように、熱中症ほか、事故の起こりやすい季節です。

体調管理には十分ご留意いただき、皆でこの夏を乗り切っていきましょう。 ㊧

※皆さんからの寄稿やご意見をお待ちしています!

会報編集委員
橋川 中川 河本 美智子
本崎 節子 康子

中管 園尾 智恵子 廣一 晃一